

# タイトル『き、と君に届くと信じて』

著者：吉富多美

出版社：金の星社

## 【き、と君に届くと信じて】

主人公である、倉沢海は、中学生にばかり晴香という親友がいた。

しかし晴香は、家庭での問題でのつらさ、ストレスを海を束縛し、支配する事によって埋めようとする母への失望、友達の裏切りといじめ……

生きる事への絶望が海を「死」へと誘います。

FMラジオ放送の10-Yナルターを通している佐奈へ向け、SOSを発信します。「今夜、死のうと思っています。」

佐奈は全力で海のSOSに応えます。

放送を聴いて、家の外を見回る人、知り合いの中学生に連絡する人……

その後……。海はどうなるのか……



人と人とがっばがりあり

心あたらないお話を…… 投稿日 2017年11月2日

ペンネーム(本名は書かないでね!)

年齢

枯水葉

14才..